

令和 5 年度の取り組みについて

1 グーグルフォームによるアンケートで実態調査（児童・保護者）

- ・ 歯みがきが好き・どちらかと好きと回答した児童は 9 割だった。朝・昼・夜の歯みがきのうちで、昼（登校日の給食後・休日の昼食後）に毎日歯をみがくと回答した児童は 5 割程度と最も少なかった。おやつを取り方について時間や内容に気をつけている家庭、かむことを意識した食事や献立の工夫をしている家庭が多かった。

2 給食後の歯みがき、フッ化物洗口の再開

- ・ 安曇野市は市が給食後の歯みがきとフッ化物洗口を推奨している。新型コロナウイルス感染症の流行等を考慮し実施を見合わせていた給食後の歯みがきと週 1 回のフッ化物洗口を令和 5 年度より再開して、歯みがき週間の立て直しを図った。

3 児童会活動

- ① 歯みがき週間（歯みがきビンゴ、児童集会等）
 - ② 歯の健康に関するキャラクターの作成
 - ③ 毎月 8 日をピカピカ SMILE DAY とし、放送でクイズや情報の発信、クラス毎に給食後の歯みがき人数調査等の実施
- ・ 保健委員会を中心に児童の自主的な活動が活発になり、児童の歯や口への興味関心が高まるきっかけとなった。



4 歯や口に関する指導や授業実践、情報発信等

① 指導や授業実践 （一例）

学年	題材名	学年	題材名
1 年	はみがきめいじんになろう	4 年	小白歯をきれいにみがくには
2 年	大きくなったぼくわたし	5 年	歯と歯肉を守ろう
3 年	歯とおやつについて考えよう	6 年	見つめよう自分の生活～目指せ 8020～

② 夏休みを利用した親子でカラーテスターの実施

③ 地域学校保健委員会（中学校区の単位で実施）

アンケート結果の報告、市歯科衛生士による安曇野市の実態を含めた講話

④ おたよりによる啓発活動

* 「ピカピカ SMILE」発行（歯と口のおたよりタイトルは児童会で検討、決定）

* 地域学校保健委員会だより発行（小中学校全家庭） 等

- ・ 児童、家庭へ様々な学習の機会や情報発信を行い、意欲が高まり行動変容も見られた。しかし時間が経つと意識が薄れ、健康行動の継続については課題が残った。